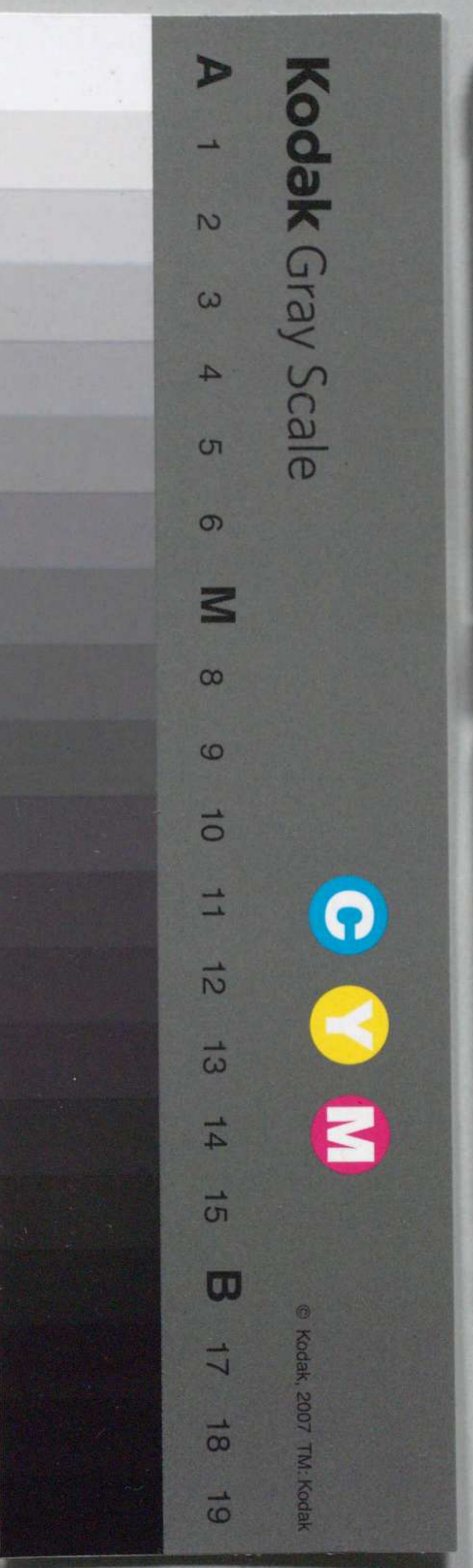
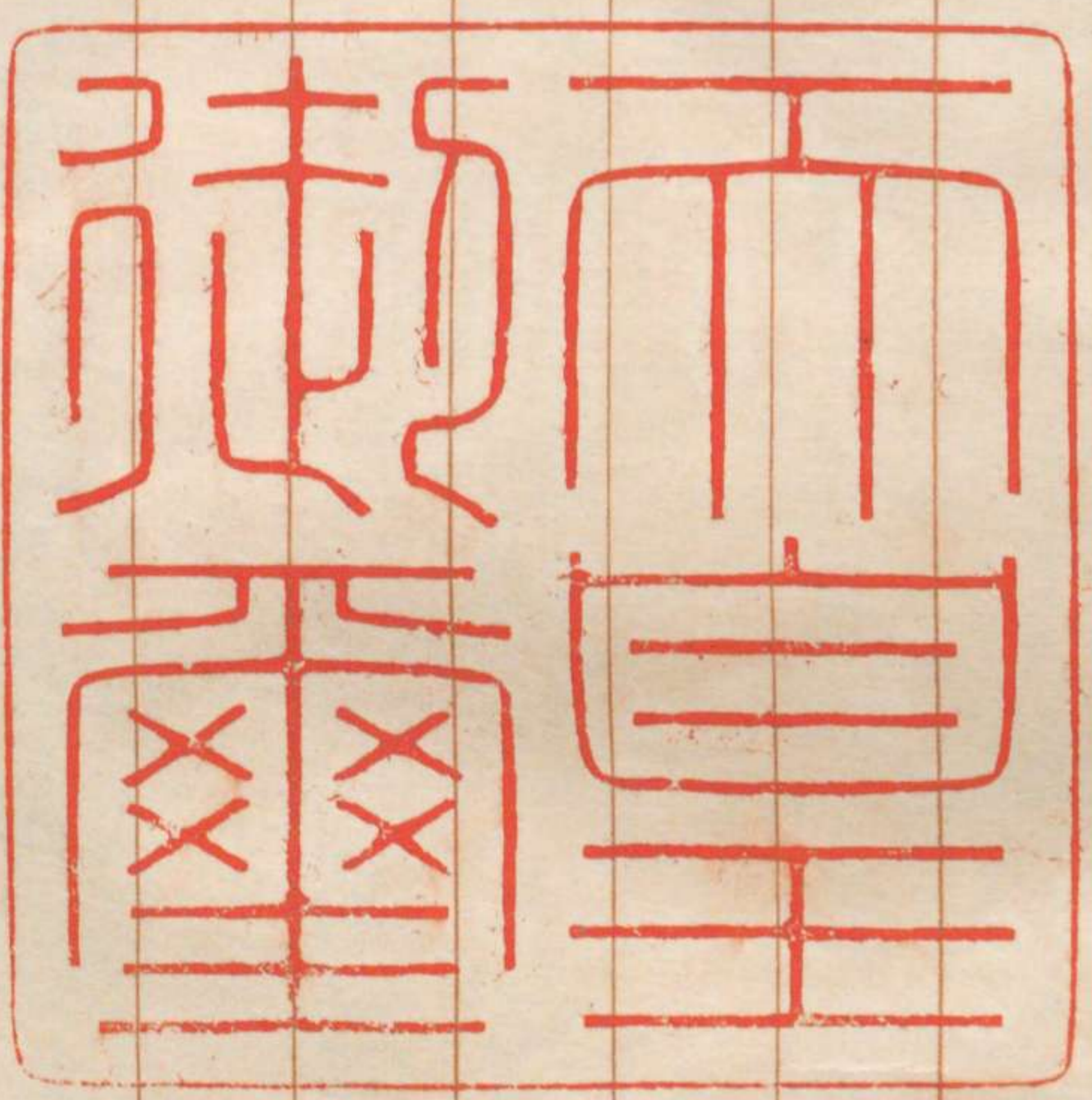


勅令第百三十九号



朕運用術練習艦條例ヲ廢シ高等水兵練習艦條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十二年十二月二十一日

内閣總理大臣公爵三條實美  
海軍大臣伯爵西郷從道

勅令第三百三十號

高等水兵練習艦條例

第一條 高等水兵練習艦ハ横須賀鎮守  
府ニ屬シ兵曹ト為ルヘキ水兵ヲ教育  
スル所トス

第二條 高等水兵練習艦ニ於テ教育ス  
ル水兵ヲ高等水兵練習艦練習生ト稱  
ス

練習生ハ員外乗員トス

練習生ノ人員ハ海軍大臣毎年之ヲ定

△

第三條 高等水兵練習艦ニ軍艦條例第十條ニ掲クル職員ノ外左ノ職員ヲ置ク

教官 大尉

本艦在職者ヲ以テ兼補ス

第四條 艦長ハ軍港司令官ノ指揮ヲ受

ケ軍艦條例第十一條ニ掲クルモノ、

外教務ヲ統理スルコトヲ掌ル

第五條 副長ハ軍艦條例第十三條ニ掲

クルモノ、外教務ヲ整理スルコトヲ

掌ル

第六條 教官

ヲ掌ル

教授及試験ノ事



ム

第三條 高等水兵練習艦ニ軍艦條例第十條ニ掲クル職員ヲ外左ノ職員ヲ置ク

教官 大尉

艦在職者ヲ以テ兼補ス

第四條 艦長ハ軍令官ノ指揮ヲ受

ケ軍艦條例第十條ニ掲クルモノ、

外教務ヲ統理スルモノトヲ掌ル

第五條 副長 例第十三條ニ掲

クルモノ、 整理スルコトヲ



掌ル

第六條 教官ハ各科ノ教授及試験ノ事ヲ掌ル

